

市議会 3月定例会

の皆さんや関係機関の方々の更なるご協力をお願いします。

また、鉱石採掘による地盤沈下のため、休耕を余儀なくされてきた松峰地区約23・5haは、平成15年度に農地として復旧し、平成16

年度からは耕作できる見込みです。なお、現在JAあきた北に設置されている「大館市農業総合指導センター」を、この4月から大館市役所庁舎内に移転します。

月額基準保険料を変更

第2期大館市介護保険事業計画案

本年1月、市内11カ所第2期大館市介護保険事業計画案説明会を開催しました。参加した市民の皆さんからは様々な意見や提言が出されるとともに、おおむね了承していただきました。

また、大館市介護保険事業計画運営委員会から「審議の結果、全会一致で計画案を原案どおり承認した」旨の答申を受けています。

事業計画案の月額基準保険料の額は、12月定例会で3、730円となる見込みであると報告しました。しかし、本年1月に厚生労働大臣が施設サービスなどへの介護報酬を引き下げよう諮ったことから、その影響分を加味して再計算した結果、3、703円を予定しています。

運営を継続します

大館市立老人福祉センター

大館市立老人福祉センター（通称、四十八滝温泉）は、昭和62年

に県から譲渡を受けて以来、その管理運営を大館市社会福祉協議会に委託してきました。しかし、協議会から本年度で受託を終えたい旨の協議書が提出されました。

同センターは、泉質もよく、高齢者、障害者等多くの方々に利用されているため、来年度以降も運営を継続していきます。

なお、国の定めた要綱に「地方公共団体が社会福祉法人が施設を運営すること」と規定されている



ことから、4月からは大館市社会福祉事業団に運営を委託します。これに伴い、市内の温泉施設の状況や施設管理等の事情を考慮し、宿泊は廃止しますが、新たに健康

和解を進めます

市営一井田工業団地造成工事

昨年9月に誘致した株式会社木村食品工業大館工場の敷地及び隣接地で、廃タイヤ等の廃棄物が埋設されていました。さらに造成工事では腐葉土など工場用地に適さない土が使われていました。これらについて、譲渡した市の責任を痛感しています。ご心配をおかけしました市民の皆さんに心よりお詫び申し上げます。

幸いなことに同社の建設工事は順調に進み、予定どおり先月28日に竣工しました。この件については、和解金を支払うことで同意い

増進のための事業や要介護認定者等を対象とした無料の日を設定するなど、今後も利用される方々に喜ばれるよう内容の充実に努めます。

ただいておりますので、皆さんのご理解をお願いします。



そのほかの報告

中高一貫教育校と周辺整備事業の進行状況

廃プラスチック利用新建材製造事業の進行状況

大館市環境市民会議の設立
土壌汚染対策法施行に伴う大館

市土壌搬入協議要綱の策定
第7回忠犬八千公のふるさと・

秋田大館フェアの開催

平成15年大館アメッコ市の開催
農業農村整備事業の進行状況

林業施設整備事業の進行状況
図書館情報システムの運用開始

城西小学校校舎改築事業の進行状況
大館市民文化会館リニューアル

事業の終了
公共下水道の整備状況